

# 1. 大会挨拶

## 日本港湾経済学会第 54 回全国大会開催にあたって

大会実行委員長 松尾 俊彦（大阪商業大学）

第 54 回日本港湾経済学会全国大会は、8 月 26 日（水）～28 日（金）の 3 日間にわたって大阪商業大学および大阪港で開催されます。参加者の皆様方に有意義な時間をお過ごし頂けるよう、開催校・実行委員会として最善を尽くす所存です。

さて、大会初日となります 8 月 26 日（水）には、大阪港を見学して頂くというエクスカージョンを実施致します。大阪港は神戸港と共に阪神港として国際コンテナ戦略港湾に指定され、新たなステージに入っております。阪神港をご理解頂くために、港運会社からの説明の後、夢洲コンテナ・ターミナルを見学して頂くことと致しました。

2 日目の 8 月 27 日（木）は、共通論題「阪神港・その課題と展望」のもと、阪神国際港湾株式会社・専務理事の篠原正治氏による基調講演ならびに学会員による共通論題報告とシンポジウムが予定されており、それぞれ活発な議論が展開されることを期待致します。

3 日目の 8 月 28 日（金）は、自由論題が 4 会場に分かれて行われることになっており、それぞれ活発な議論が展開されると期待しております。

なお、この度の全国大会を実施するにあたって、多くの関係団体のご協力を賜りました。ここに紙面をお借りしてお礼を申し上げますと共に、学会員の皆様方にその旨ご報告申し上げます。

## 日本港湾経済学会第 54 回全国大会を記念して

日本港湾経済学会会長 吉岡 秀輝（高崎商科大学）

日本港湾経済学会第 54 回全国大会が、大阪商業大学を主催校として阪神港で開催されることになりました。阪神港での開催は、2000 年の第 39 回以来、15 年ぶりのことでもあります。

阪神港は、言わずと知れた日本の大港湾であり、その「阪神港・その課題と展望」が共通論題のテーマとなっています。阪神港、とりわけ神戸港の歴史をひもときますと、沿岸海上輸送が発達した江戸時代に「兵庫の津」と呼ばれ、国内交通の要衝として重要な役割を果たしたと言われていています。時代はずっと下って 2004 年、阪神港は京浜港および伊勢湾ともに「スーパー中枢港湾」に指定され、さらにそれが 2010 年、わが国の国際コンテナ港湾の競争力強化を図る「国際コンテナ戦略港湾」として京浜港とともに選定されました。そのような流れのなかでの全国大会開催であります。

実行委員長の松尾俊彦先生には、昨年、次期開催校がなかなか決まらず、無理を承知で急きょ開催をお願いしました。松尾先生をはじめ大阪商業行大学ならびに関係諸機関の皆様方には、港湾視察や会場の設営など、細部にわたるご配慮をいただきました。心より感謝申し上げる次第であります。

## 2. 大会総プログラム

月 日	時 間	内 容	会 場
8月26日(水)	14:00～	エクスカージョン(大阪港)	辰巳商会、大阪港夢洲CT
	18:00～	理事役員会	大学4号館4階 4410教室
8月27日(木)	09:30～	受付開始	大学4号館1階 ロビー
	10:00～ 10:10	会長挨拶 吉岡秀輝 実行委員長挨拶 松尾俊彦	大学4号館1階 411教室
	10:10～ 11:10	基調講演 阪神国際港湾株式会社 専務理事 篠原正治	同上
	11:15～ 11:55	共通論題「阪神港・その課題 と展望」	同上
	11:55～	昼食・休憩(各自)	各自(大学周辺)
	13:30	編集委員会	大学4号館4階 4410教室
	13:30～ 15:30	シンポジウム「阪神港・その 課題と展望」	大学4号館1階 411教室
	15:40～ 18:00	会員総会	同上
	18:00～ 20:00	懇親会	Uコミュニケーションホテル
	8月28日(金)	09:30～	受付開始
10:00～ 12:10		自由論題	大学4号館4階 433～436 教室
12:10～		自由論題終了後 閉会の辞	大学4号館4階 各会場

## 3. エクスカージョン・理事役員会・

基調講演・共通論題・シンポジウム・総会・懇親会・自由論題

### 【第1日目 8月26日(水)】

#### (1) 大阪港夢洲コンテナ・ターミナル見学

【集合場所】辰巳商会7階会議室(市営地下鉄中央線 大阪港駅)

受付時間 13:45～

14:00

大阪港の概要説明及びバスによる港湾視察 14:00～

17:00

\*視察終了後、辰巳商会前(大阪港駅)で解散

(2) 理事役員会

18:00～20:00 理事役員会 (大阪商業大学 4号館 4階 4410 教室)  
(理事役員会出席者で、港湾施設見学者はバスで大阪商業大学まで移動)

**【第2日目 8月27日(木)】**

**基調講演・共通論題・シンポジウム**

【受付開始】09:30 (大阪商業大学 4号館 1階 ロビー)

【会場】4号館 1階 411 教室

- (1) 挨拶 会長 吉岡秀輝／実行委員長 松尾俊彦 10:00～  
10:10
- (2) 基調講演 「海外コンテナ港湾の動向と阪神港の取組み」 10:10～11:10  
阪神国際港湾株式会社 専務理事 篠原正治様

- (3) 共通論題・シンポジウム 「阪神港・その課題と展望」 11:10～15:30  
【会場】(大阪商業大学 4号館 1階 411 教室)  
【司会】小林 照夫 (関東学院大学)

1. 柴田 悦子 (大阪市立大学) 港湾管理・経営の方向転換を考える 11:15～11:55  
～国際戦略港湾をめぐる～  
休憩・昼食 編集委員会 (大阪商業大学 4号館 4階 4410 教室) 11:55～13:30
2. 津守 貴之 (岡山大学) 阪神国際港湾の可能性と課題 13:30～14:10  
～内航フィーダー輸送体制構築を中心に～
3. 渡辺日佐夫 (NPO 法人首都東京みなと創り研究会) 14:10～14:50  
アジアのコンテナ港の類型について
4. 質疑応答 14:50～15:30

- (4) 総会【会場：大阪商業大学 4号館 1階 411 教室】 15:40～18:00

- (5) 懇親会【会場：U コミュニケーションホテル】 18:00～20:00

**【第3日目 8月28日(金)】**

自由論題 【受付開始】09:30～

【会場】大阪商業大学 4号館 4階 433 教室～436 教室

会 場		第1会場 (433 教室)	第2会場 (434 教室)	第3会場 (435 教室)	第4会場 (436 教室)
分科会テーマ		港湾	国際物流	観光・港湾事業	物流関連
座 長		古井恒 流通経済大学	廣瀬吉秀 元日通総研	山上 徹 梅花女子大学	照屋行雄 神奈川大学
第1報告 10:00～ 10:30	タイトル	「小樽港再生への取り組み」のその後(一民の視点による「みなとまち復興」一)	GMS (大メコン圏)経済回廊における国境貿易の現状と展望	港町ホノルルの観光開発における史的経緯	銀行外為与信取引におけるWay Bill 活用の提言
	報告者	神代順平(クマシロシステム設計)	名和聖高 (愛知大学)	内田真仁(関東学院大学)	花木正孝(近畿大学)
第2報告 10:30～ 11:00	タイトル	香港港の持続的発展に関する一考察	中古車輸出の変遷と現状(一阪神港を中心に)	横浜開港場の外国人居住者の自治 - 1861年から1867年までのThe Japan Heraldの論説記事を中心に	現代企業の統合報告書の開示(一港湾事業会社における実情を中心に一)
	報告者	男澤智治(九州国際大学)	岡本勝規(富山高等専門学校)・浅妻裕(北海学園大学)・福田友子(千葉大学)	権田益美(関東学院大学)	平田沙織(神奈川大学大学院)
第3報告 11:10～ 11:40	タイトル	日中韓コンテナ貨物の動向分析	フェリーRORO船(高速船)による日中韓環黄海シームレス物流の提案	港湾運送事業法と事前協議制の現状と課題	新規航空会社と地方空港の変化(一韓国の航空貨物輸送を中心に一)
	報告者	韓成一(公益財団法人アジア成長研究所)	藤原利久(公益財団法人アジア成長研究所)	恩田登志夫(港湾職業能力開発短期大学校横浜港)	金仙淑(同志社大学)
第4報告 11:40～	タイトル	韓国における港湾経営に関する	バングラデシュの衣料品産業の	港湾荷役作業の組織改革と	木材貿易の動向と港湾にお

12:10		研究	現状と課題	人材教育	ける木材取扱 地区の変化
	報告者	李貞和(神奈川大 学)	石原伸志(東海大 学)、岡田夕佳(東 海大学)、春名利 紀(JETRO)	川本敬一(鈴江 組)	林上(中部大 学)

#### 4. 宿泊・視察・大会会場案内図

大会参加者の宿泊は各自でお申込み下さい。なお、大阪市内のホテルについては、客室不足の状況が続いておりますので、早めのご予約をお願い致します。

大阪商業大学周辺のホテル（近鉄沿線のホテルが便利と思われま

ホテル名	住所	電話番号	料金（目 安）
Uコミュニティホテル	東大阪市御厨栄町1丁目3-30	06-6784-3000	¥6,000～
東横イン鶴橋駅前店	大阪市天王寺区舟橋町15-31	06-6766-1045	¥6,800～
ホテル ライブアーテック ス	大阪市天王寺区上汐3-2-16	06-6776-0011	¥7,000～
ホテル アウィーナ大阪	大阪市天王寺区石ヶ辻町 19-12	06-6772-1441	¥8,000～
ダイワロイネットホテル大阪上 本町	大阪市天王寺区上本町6-7-5	06-4305-1955	¥8,000～
シェラトン都ホテル大阪	大阪市天王寺区上本町 6-1-55	06-6773-1111	¥12,000～

※Uコミュニティホテルへの予約の際は、日本港湾経済学会に参加する旨、お伝え下さい。

#### ☆エクスカージョン（辰巳商会夢洲コンテナ・ターミナル視察）

【集合場所】辰巳商会7階会議室（大阪港駅前）

【受付時間】13:45～14:00

【港湾視察及びレクチャー】14:00～17:00

◎辰巳商会会議室でのレクチャー

◎大阪港夢洲コンテナ・ターミナル視察

\*視察希望者は予め事務局にお申込み下さい。

\*視察終了後、大阪港駅前解散。

\*個人負担はありません。

## ☆理事役員会

理事役員会： 8月26日（水）

大阪商業大学 4号館4階 4410教室

## ☆基調講演・共通論題・シンポジウム・総会・自由論題

基調講演・共通論題・シンポジウム会場： 8月27日（木）

大阪商業大学 4号館1階 411教室

総会会場： 8月27日（木）

大阪商業大学 4号館1階 411教室

自由論題会場： 8月28日（金）

大阪商業大学 4号館4階 433教室～436教室

懇親会会場： 8月28日（金）

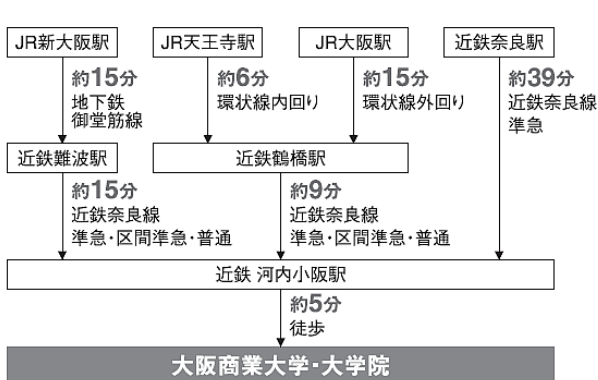
Uコミュニケーションホテル

## ☆編集委員会

編集委員会会場： 8月28日（金）

大阪商業大学 4号館4階 4410教室

大阪商業大学キャンパスまでのアクセスマップ



大阪商業大学キャンパスマップ

- ① 図書館
- ③ 谷岡記念館
- ④ 4号館
- ⑦ Re/Ra/Ku (学生会館)
- ⑧ 研究棟
- ⑨ 9号館
- ⑩ 本館



## 5. 事務局からの連絡・お願い

### (1) 大会参加費等金額

①報告概要集代 1,000 円

②懇親会費 4,000 円

★支払方法：当日会場受付でお支払い願います。

### (2) 学会年会費の納入

2015 年度及びそれ以前の会費未納（正会員 8,000 円、学生会員 4,000 円）の方の会費については、会場においてもお取扱い致します。

### (3) 会場受付配布資料

①報告概要集 ②総会資料 ③その他

### (4) 研究報告者の皆様に

①研究報告のレジメ資料は、各自で作成・用意（共通論題 80 部、自由論題 30 部）し、会場で配布してください。

②パソコン（office2007）は事務局で準備致しますが、もしご心配の方は、各自でご持参下さい。

### (5) 大会等のお問い合わせ

大会案内（パンフレット）は、大会時にご持参下さい。

## 第 54 回日本港湾経済学会全国大会実行委員会

### 【大会事務局】

大阪商業大学

松尾俊彦（実行委員長）

〒577-8505

大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10

TEL：06 - 6785 - 6103（研究室）

E - mail：tmatsuo@daishodai.ac.jp

### 【学会連絡先】

日本港湾経済学会事務局

〒370 - 1214

群馬県高崎市根小屋町 741

高崎商科大学 吉岡研究室内

TEL：070 - 5581 - 1204

E - mail：kouwankeizai@gmail.com